

# 環状交差点の導入により、交差点部の安心・安全が向上します

## 事業概要

当交差点は、主交通である金城町方面の道路が急な下り勾配のため、交差点内で車両の速度超過を招きやすいこと、また、交差点内が主交通に対し曲がりにくい傾斜となっていることから、改良の要望を頂いておりました。

このため、平成27年度より、地域の皆様、公安委員会等の関係機関とも検討を行い、県内で2例目となる環状交差点を導入することとし、令和元年度より現地工事に着手したものです。

環状交差点は、速度の抑制等による重大事故の減少、維持管理費の削減、災害時の通行確保などに効果が認められることから、地域の皆様、道路利用者の皆様の安心、安全の向上に貢献できるものと考えております。

事業年度：平成27年～令和2年

事業箇所：浜田市佐野町

道路規格：外径 30.3m 環道 5.0m

事業費：約1億7,000万円

## 事業経緯

平成27年12月：環状交差点検討開始

平成29年3月：環状交差点設計完了

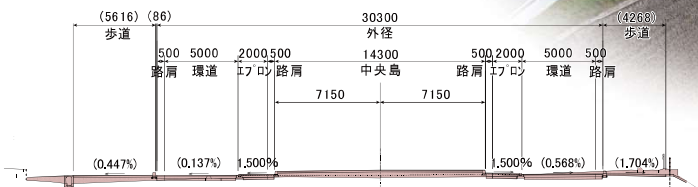
平成31年3月：用地補償等完了

令和元年6月：現地工事着手(周辺部)

令和2年9月：交差点中央部工事着手  
(全面通行止め[9/25～11/21])

令和2年11月：交差点完成、供用開始[11/21]

## 断面図



## 主な安全対策

### 施設整備 (ハード対策)

対策	No	位置	対策事項
速度抑制対策	①	流入部車道	・「交差点注意 速度落せ」路面表示 ・路面表示部の車道に赤ライン
	②	流入部車道	・カラー舗装(赤)・ドット線(白)
	③	環道	・流入部外側線内にラバーポール及び「徐行」表示
	④	中央島	・エプロン段差(2cm→5cmテーパー) ・エプロン内カラー舗装
誤進入防止対策	①	流入部車道	・ゼブラ内にラバーポールを設置
	②	環道流出部	・進行方向(直進矢印)路面表示を設置
	③	流出部車道	・進行方向(直進矢印)路面表示を設置
注意喚起対策	①	分離島前面	・自発光式障害物を設置
	②	分離島後面	・自発光式障害物表示灯を設置 (法定外標識「環道優先」・法定外方面看板を共架)
	③	環道流出部	・法定外看板「横断歩行者注意」を設置 ・横断歩道手前にカラー舗装(緑)
逆走防止対策	①	流入部車道	・進行方向(左折矢印)路面表示を設置 ・進行方向(直進矢印)路面表示を設置
	②	流入部環道前	・外側線内にラバーポール及び「右折禁止」表示を設置
	③	中央島	・蛍光反射板視線誘導標を設置 ・中央島に残光流動発光式視線誘導システムを設置

### 安全運転講習会 (ソフト対策)

目的：交通ルール等に対する理解を深めるため、運転講習会を実施  
開催日時：令和2年8月2日(日)、令和2年10月25日(日)、令和2年11月1日(日)  
主催者：浜田県土整備事務所、浜田警察署、浜田市  
講習内容：①座学(DVDによりラウンドアバウトの構造、交通ルールの説明)  
②走行体験(疑似ラウンドアバウトを参加者が走行し、交通ルールを体感)



## 環状交差点の通行方法

①道路の左端に寄り徐行して進入してください



②環状交差点を出るときは、左側の方向指示器で合図してください



③環状交差点内を通行している車両が優先です



④環状交差点の出入時には、横断歩行者等にご注意してください

